



「第28回国民文化祭・やまなし2013」都留市主催事業
ミュージアム都留特別展

「甲斐絹展」—甲斐絹と歩んだ都留の歴史と文化—

10月27日(日)まで絶賛開館中!

展示では江戸時代に郡内で織られ、越後屋などの有名店で販売した「郡内織」の関係資料や、「郡内織」から発展し、明治から昭和にかけて生産された「甲斐絹」の関係資料を展示しております。例えば、「郡内絹」や「ぐんない嶋」といった「郡内織」に関する名称が登場する井原西鶴の『日本永代蔵』や『好色一代男』といった有名資料、江戸幕府12代将軍徳川家慶の遺品である「縞甲斐絹敷蒲団^{しまがいきしきふとん}」や、「甲斐絹」に関する最古資料である焦茶地唐華紋様錦九条袷^{こげちやじからはなもんようにしきくじょうけさ}といった歴史的に非常に高い価値を持つもの、明治時代に「甲斐絹」をウィーン万国博覧会に出品した際、授与した賞状やメダル、そして美しい「絵甲斐絹」の端切れや羽織を多数展示します。また展示室には江戸時代の問屋を再現したコーナーもあります。

エントランスホールでは長年織物生産に携わっている谷村織物工業協同組合の方々の製品を展示します。

「甲斐絹」の魅力が溢れた展示です。ぜひ足をお運びください。

関連イベント案内

講演会

場所：ミュージアム都留研修室〈入場無料・申し込み不要〉

展示のテーマに沿って「甲斐絹」と講師の先生方の専門分野を絡めて幅広くお伝えします。

◆「ヤマナシ織物産地と『甲斐絹』」 10月5日(土)14時～

講師 五十嵐哲也氏(山梨県富士工業技術センター繊維部主任研究員)

◆「郡内縞と文学」 10月12日(土)14時～

講師 山口恭子先生(都留文科大学非常勤講師) ※参加された方は講演会終了後、展示を無料でご観覧いただけます。

増田誠美術館

企画展「増田誠が描くトランプの世界」

増田画伯は、身近にあるいろいろなものを作品のモチーフに使っていました。その中でも、トランプのキングやクイーンを描きました。油彩画や版画を展示します。ぜひご覧ください。

会 期：11月10日(日)まで

増田誠大賞入賞作品展を開催しています。

会 期 10月13日(日)まで

場 所 ふるさと会館展示ホール

MUSEUM

ミュージアム都留
&
増田誠美術館

開館時間 9時～17時

※増田誠美術館は16時30分まで

観覧料 一般 300円(210円)

高・大学生 200円(140円)

小・中学生 100円(70円)

※()内は、20名以上の団体料金です。

休館日 月曜日、第3火曜日

祝日の翌日

問合先 ミュージアム都留

☎45-8008



作品紹介

『キング』1972 油彩画6号



『おやすみまえのちいさなお話』
田島信元 監修
東京書店

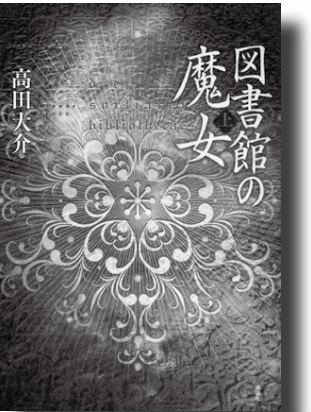
親子で楽しめる読み聞かせにぴったりなお話集です。日本と世界の童話や伝記の中から、ココロを育むお話を集めてあります。

『図書館に児童室ができた日』
ジャン・ピンボロー 文
デビー・アトウェル 絵
張替恵子 訳
徳間書店

ニューヨーク公共図書館に児童室をつくった女の人は…？ 図書館児童サービスのはじまりをわかりやすく紹介する絵本です。



今月のおすすめ
Recommendation



『図書館の魔女上・下』
高田大介 著
講談社

大陸最古の図書館を舞台とするファンタジー小説。古今の書物を紐解き、数多の言語を操って策を巡らせるがゆえに「魔女」と呼ばれる主人公は自分の声を持たない少女であった。彼女が使うのは魔法でも剣でもなく「言葉」のみ。本や言葉が好きの方に。

『私の本棚』
新潮社 編
新潮社

ずらっと揃った文学全集や、愛おしい本だけを並べた棚など本棚の思い出は人それぞれ。本棚は宝物、憧れ、そしてほんとに厄介。23人の読書家による、本棚にまつわるちょっといい話。増え続ける蔵本と、本棚に悩むすべての読書家に贈る一冊。



秋の読書週間

10月27日～
11月9日

図書リサイクル「市民愛蔵書交換展」 ～愛書家の手から手へ～

ご家庭で眠っている本をもう一度大切に読んでくれる方に差し上げましょう！
資源の有効活用と読書週間に機に図書館に親しんでいただくことを目的にご家庭から出品(提供)していただいた本を展示して必要な方にリサイクルする企画です。

- 会期 10月27日(日)～11月9日(土)
- 会場 図書館開館時間中
- 市立図書館幼児・情報フロア (まちづくり交流センター3階)
- 出品要領
 - 点数 お一人10点まで出品できます。
 - 対象 図書に限ります。(雑誌、コミックは対象外)
- 受付 10月1日(火)～11月9日(土) 会場まで図書をお届けください。

※出品者(リサイクル図書提供者)以外の方にも図書をお分けします。
※くわしくは図書館にお問い合わせください。

☎(43) 1452
☎(43) 1324



10月27日から11月9日は全国秋の読書週間です。今年の標語は「本と旅する本を旅する」です。これを機にまちづくり交流センター(図書館は2階・3階)へ足を運んでみませんか。
期間中は都留市文化祭(11月1日～3日)も開催されます。

児童図書 全120冊
今月の新着
一般図書 全264冊

開館時間
9時30分～17時15分
※火・水・木は2階のみ
19時まで開館します。
問合先
都留市立図書館
☎(43)1324

今月の新着図書案内

■児童図書
図書館へ行こう！
ローズの小さな図書館
遠野ものがたり
じったんのオムライス
ありがとう私のいのち
江戸時代の暮らし方
星空のかぐく
おとうさんもういつかい
おにいちゃんといもうと
ねこときどきらいおん

■一般図書

Q 次の2つから生きていきたい人生を選びなさい
法廷はことばの教室や！ タル・ベン・シャハー 札埜和男
コンビニへ「健康」を買いに行こう！
1kw 独立型太陽光発電 小林弘幸
滝平二郎きりえ名作集 夏 角川 浩
いちばん親切な楽典入門 轟 千尋
登山ボデイのつくり方 芳須 勲
とっておきの幽霊 赤川次郎
おれたちを笑うな！ 椎名 誠
漂う 黒井千次

読書週間の歴史

終戦まもない1947年(昭和22)年、まだ戦火の傷痕が至るところに残っているなかで「読書の力によって、平和な文化国家を作ろう」という決意のもと、出版社・取次会社・書店と公共図書館、そして新聞・放送のマスコミ機関も加わって、11月17日から、第1回「読書週間」が開催されました。翌年の第2回からは期間も10月27日～11月9日(文化の日を中心に2週間)と定められ、この運動は全国に広がっていききました。そして『読書週間』は、日本の国民的行事として定着し、日本は世界有数の「本を読む国民の国」になりました。いま、電子メディアの発達によって、世界の情報伝達の流れは、大きく変容しようとしています。しかし、その使い手が人間であるかぎり、その本体の人間性を育て、かたちづくるのに、「本」が重要な役割を果たすことは変わりありません。『読書週間』が始まる10月27日が、「文字・活字文化の日」に制定されました。よりいっそうの盛りあがりやを期待いたします。

(公益社団法人読書推進協議会ホームページ) <http://www.dokusyo.or.jp/jigyov/jigyov.htm>



本と旅する 本を旅する

2013・第67回 読書週間
10/27～11/9

10月の開館ご案内

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

○印が休館日です。

図書館だより

【小学校一年生の保護者のみなさまへ】

図書館の利用者登録はお済みですか。都留市では子ども読書活動支援事業として、5月に各小学校を通して新入生に図書館利用パック(緑色の通い袋)をお配りしました。中に図書館利用者カードと利用者登録申込書が同封されています。

登録を希望される方は、利用者登録申込書に記入のうえカードをお持ちになりご来館ください。

みやこ
都の杜
もり

うぐいすホール

イベントインフォメーション

「都の杜うぐいすホール」にて開催される、さまざまな催しの情報をお届けします。ぜひ、豊かな緑と静寂の中で、くつろぎのひとときを…

10/5(土) <山田洋次 監督50周年記念作品> 映画『東京家族』

チケット絶賛発売中！都留市文化祭映画鑑賞会

半世紀のあいだ、その時代、時代の<家族>と向き合ってきた山田洋次監督が贈る「家族」映画の集大成。今を生きる家族を通して、大きな共感の笑いと涙を届けます。これは、あなたと、あなたの家族の物語です。

■14時／18時30分開演(2回上映) ■大ホール ■全席自由 ■前売券1,000円／当日券1,300円／中学生以下700円※入場券はうぐいすホールのみ販売 ■出演 橋爪功／吉行和子／西村雅彦／夏川結衣／中嶋朋子／林家正蔵／妻夫木聡／蒼井優 ほか



11/30(土) BEST TANGO ～ベスト・タンゴ カルロス・ルルフィ楽団～

チケット絶賛発売中！

アルゼンチンタンゴの醍醐味を存分にお楽しみください！

タンゴの本場、情熱のアルゼンチンからバンドネオン奏者カルロス・ルルフィ率いるタンゴ楽団が登場！ダイナミックな演奏、ロマンティックな歌声、そして華麗なダンスが一体となったタンゴ・ベスト・セレクションをお届けします。

■15時開演 ■小ホール ■全席指定 一般2,800円／会員2,500円／学生1,800円 [入場時要学生証] ■出演 バンドネオン：カルロス・ルルフィ／ピアノ：ダニエル・ピアカバ／コントラバス：ラファエル・フェリ／歌手：カリナ・リベラ／ダンサー：ウーゴ&アンドレア／ハビエル&サブリナ ■予定曲目：ラ・クンパルシータ、リベルタンゴ、アディオス・ノニーノ、エル・チョコロ、レクエルド、パリのカナロ 他 ※曲目は変更になる場合がございます。 ■未就学児の入場はご遠慮ください。



12/22(日) 第18回 市民第九演奏会2013

チケット前売 10 / 18(金)～ 第九管弦楽団と第九合唱団参加者を募集中！

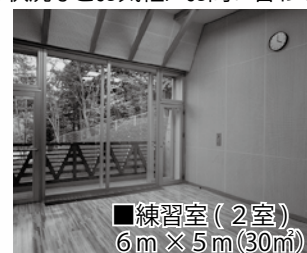
年末の風物詩、18回目の市民第九演奏会が開催されます。一流ソリストと250名を超える地元出演者が一体となって、壮大なハーモニーと大きな感動を創りあげます。あなたも<歓喜のステージ>に参加しませんか。詳細は事務局までお問い合わせください。

■14時開演 ■大ホール ■指定席3,000円／自由席1,500円※未就学児の入場はご遠慮ください ■演奏曲目 ベートーヴェン交響曲第九番ニ短調『合唱付』 ■出演 吉田悟(指揮)／山口道子(ソプラノ)／岩森美里(アルト)／星洋二(テノール)／末吉利行(バリトン)／市民第九管弦楽団2013／市民第九合唱団2013 ■送迎バス [片道200円] (行)都留市駅前13時30分発／(帰)公演終了後、ホール前発



あなたの芸術文化活動をうぐいすホールがサポートします！

うぐいすホールは優れた音響設備と照明設備を備えるほか、あなたの芸術文化活動をサポートする各種サービスを提供しております。ピアノ発表会や映画上映会、研修会、講演会など各種イベントにご利用できます。空き状況などお気軽にお問い合わせください。



※大ホール・小ホールはピアノ『スタインウェイD-274』がご利用できます。

※練習室はアップライトピアノ、電子ピアノを無料でご利用できます。

【10月の休館日】1・8・15・22・29日(火曜日)は休館となります。【市内プレイガイド】都の杜うぐいすホール TEL43-1515 都留市まちづくり交流センター(旧文化会館) TEL(43)1321 セブンイレブン都留文大通り店 TEL(45)1774 ファミリーマートかぶとや都留店 TEL(45)1855 【会員予約・割引】友の会会員優先予約チケット、料金割引はうぐいすホールのみでの取り扱いとなります。

【各公演の問合せ・チケット予約】都の杜うぐいすホール(財団法人都留楽友協会) 【ホームページ】http://uguisu.city.tsuru.yamanashi.jp